

第44回地すべりシンポジウム

地震時地すべりの研究動向と対応計画

2016. 5. 13

主催 (公社)日本地すべり学会新潟支部
共催 (公社)地盤工学会北陸支部
後援 新潟県
(一社)新潟県地質調査業協会
(一社)斜面防災対策技術協会新潟支部
新潟県地すべり防止工事士会

~~~~ 目 次 ~~~~

|                                       |    |
|---------------------------------------|----|
| 巻頭言 .....                             | 1  |
| (公社)日本地すべり学会新潟支部 支部長 福岡 浩             |    |
| ＜基調講演＞                                |    |
| 地震時地すべりの研究 .....                      | 2  |
| 元新潟大学 川邊 洋                            |    |
| ＜ 発 表 ＞                               |    |
| 2015年ネパール・ゴルカ地震による斜面災害 .....          | 8  |
| 群馬大学 若井 明彦                            |    |
| 最近発生した大規模天然ダムの内部構造と安定性評価 .....        | 14 |
| 京都大学 王 功輝                             |    |
| 衛星干渉SARによる長野県稲子岳山体移動エリアの抽出と確認         |    |
| ー南海トラフ地震時の稲子岳崩壊による千曲川埋没災害の可能性ー .....  | 26 |
| 新潟大学 水野 正樹 ほか                         |    |
| 地すべり発生予測のための地震波速度変化モニタリングの適用可能性 ..... | 32 |
| 防災科学技術研究所 澤崎 郁                        |    |